

# 第一回交通検討部会 検討状況

## I. 池袋副都心交通戦略の進捗状況と取り組み内容<確認・承認事項>

- 【平成 23 年度】
  - 「池袋副都心交通戦略」池袋の交通のあり方を考える策定
  - 駅からまちなかへの人の流れを生み出し、住む人、訪れる人にとって楽しいまちの実現を目標
  - 交通実態調査の実施
    - ・自動車交通量は減少傾向
    - ・迂回路となる道路は、現行と同じ車線数の確保により、交通容量に支障がないことを確認
- 【平成 24 年度】
  - 先行事例・駐車場事業者ヒアリング
  - ヒアリングの結果以下のように施策を展開する必要性を整理
    - 長期施策
      - ・周辺開発と連携し、共同集配共同荷さばき施設等を設置
      - 短・中期施策
        - ・既存の路外駐車場への誘導を基本とし、補完的に指定した路上荷さばきスペースも設置し誘導

- 【平成 25 年度】
  - 実効性等の確認（実証実験）が必要な施策を特定
  - 「荷捌き施策」「歩行者優先化施策」と特定。
  - 以降、具体的に「荷捌き施策」と「歩行者優先化施策」について実証実験計画を進める

- 【平成 26 年度】
  - 荷捌き実証実験に向けた計画・準備
- 【平成 27 年度】
  - 荷捌き実証実験の実施・評価
  - サンシャイン通りと南北区道の歩行者優先化に向けた計画・準備

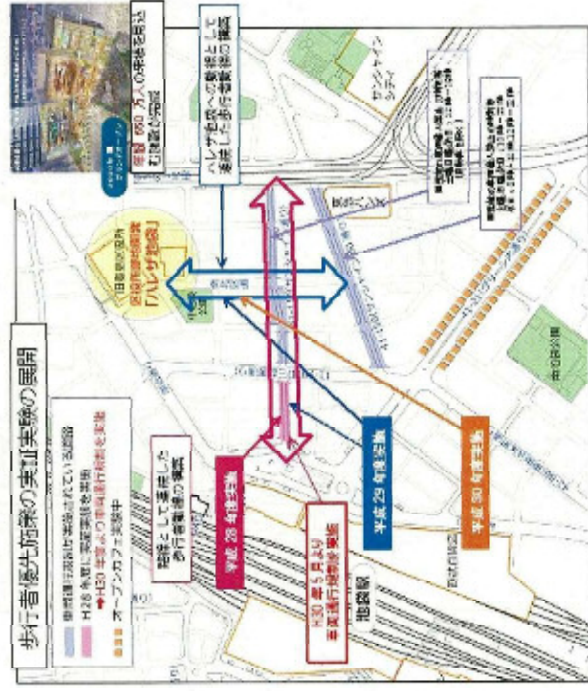
- 【平成 28 年度】
  - 駐車場整備計画（案）の策定
  - サンシャイン通りでの歩行者優先化実証実験の実施・評価
  - サンシャイン通りの池袋駅東口駅前広場直近区間について、歩行者優先化の実証実験を実施。
  - 評価・検討の結果、歩行者優先化施策は一定の実効性が認められ、来街者の興味や関心も高いことがわかった。今後は対象範囲を拡大し、サンシャインシティに加え、南北区道を対象に歩行者優先化の実証実験を行う方針。

### 【平成 29 年度】

- 駐車場整備計画の策定
- 南北区道・サンシャイン通りでの歩行者優先化実証実験の実施・評価
- 南北区道とサンシャイン通りの池袋駅東口駅前広場直近区間について、歩行者優先化の実証実験を実施。評価・検討の結果、南北区道とサンシャイン通りの歩行者優先化の必要性が確認されたため、歩行者優先化に向けて本格的な協議・調整に進む方針。

### 【本年度】

- 南北区道での歩行者優先化実証実験の実施・評価
  - ・地元や関係機関と全体の協議調整を実施するための調査、検討を行う
    - 南北区道沿道の店舗・オフィス・ビルオーナー・駐車場利用者の意向調査
- 池袋副都心交通戦略（改訂版）の策定
  - ・交通戦略【更新版】（案）を策定し、パブコメ案を作成し、パブコメの結果を踏まえて交通戦略【更新版】（案）を作成する
- 池袋全体の交通ネットワーク体系の検討
  - ・基盤整備方針、西口・東口の開発、自転車走行環境整備計画、電気バスの導入等を踏まえて、将来を見据えた池袋全体の交通ネットワーク体系の検討を行う



【平成 31 年度以降】  
➢ 交通戦略の目標の実現



## II. 歩行者優先化実証実験の計画<承認事項>

### 【実施内容】

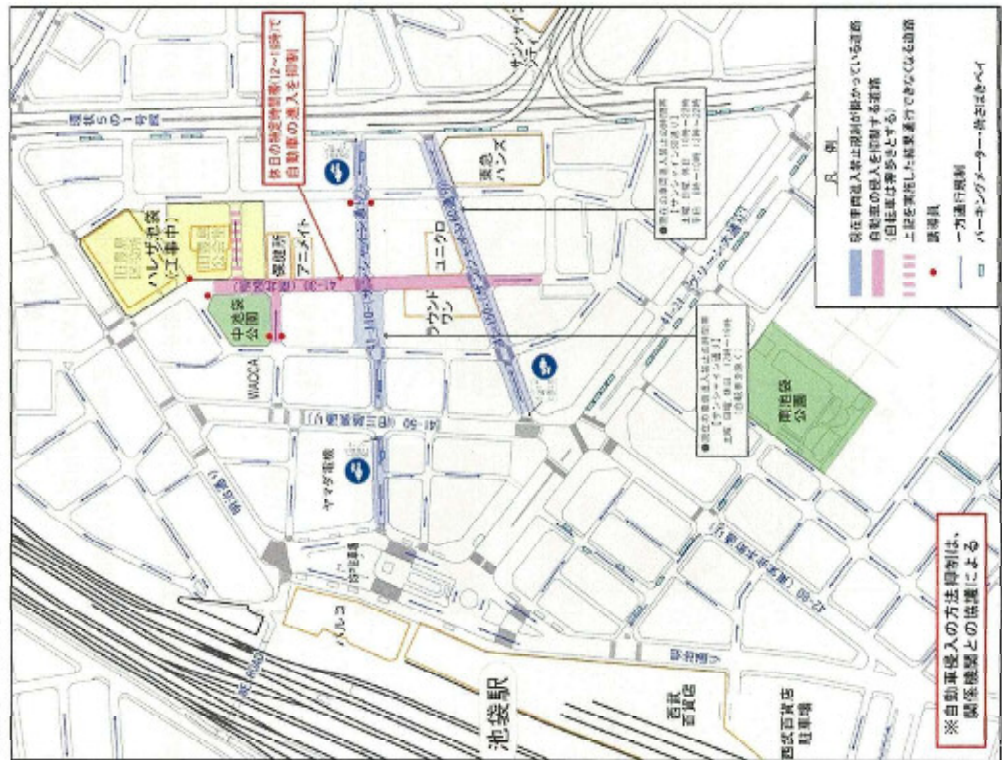
南北区道（中池袋公園～サンシャイン80通りの区間）を歩行者優先とするため、交通規制は変更せず“おおいペース”により、当該区間の自動車の進入を抑制する。

### 【実証実験実施日・時間帯】

実施日：平成30年10月27日（土）、28（日）、11月3日（土）、4日（日）

（10月27日、28日は、池袋ハロウィンコスプレフェスティバルの開催日）

時間帯：12時～19時（サンシャイン通りの車向通行規制と同じ時間）



## III. 池袋の交通のあり方を考える（池袋副都心交通戦略）の更新<確認事項>

### 【更新目的】

・平成23年9月以降、池袋周辺地域のまちづくりを取り巻く環境が大きく変化していること、各種検討および実証実験による検証を重ねた施策展開を図っていることや、平成30年5月に策定された『池袋駅周辺地域基盤整備方針』の内容を踏まえ、交通戦略の更新を行う。

### 【更新事項】

- ・池袋副都心における目標となる交通環境の具体例を更新する。
- ・基盤整備方針等の関連計画との整合・連携を図る。



### 【スケジュール】

・平成31年11月ごろから12月ごろにかけてパブリックコメントを実施、2月ごろ開催予定の第二回交通検討部会にて承認その後、池袋駅周辺地域基盤整備委員会にて策定